

第2期データヘルス計画策定に際して

2018年3月

川崎汽船健康保険組合

【第1期データヘルス計画の総括】

- 【成果】
- ①保健事業の**基盤**を構築 (健康管理事業推進委員会・労働安全衛生委員会・事業所別説明会)
 - ②法定義務である特定健診を**健保平均以上**の水準で実施
 - ③必要な保健事業を**十分にカバー**し、継続実施 (厚労省アドバイスシート)

重点テーマ①：被扶養者の特定健診の受診率を向上させる（健保）

重点テーマ②：被保険者の特定保健指導の実施率を向上させる（コラボヘルス）

重点テーマ③：定期健診後措置や過重労働対策等を継続する（事業主）

重点テーマ④：コラボヘルスの基盤を整備する（コラボヘルス）

重点テーマ⑤：ジェネリック医薬品の利用率を向上させる（健保）

積み残した課題



- ①被保険者の特定保健指導実施率向上（事業主の協力）
- ②被扶養者に対する特定保健指導の機会提供
- ③加入者の健康意識向上に資する情報提供
- ④糖尿病等の重症化予防支援の機会提供

【第2期データヘルスのコンセプト】

後期高齢者支援金減算指標の要件に対応する

第1期の保健事業をベースに、改善点等を盛り込む

事業主（直営診療所を含む）との連携を推進する



以上の取組みにより、加入者の健康増進と健保財政の安定運営に資する

重点テーマ① 被保険者の特定保健指導実施率向上

—コラボヘルス—

重点テーマ② 被扶養者の特定健診受診率向上

—未受診者への受診勧奨—

重点テーマ③ 被扶養者の特定保健指導実施率向上

—機会提供の拡大—

重点テーマ④ 加入者に向けた情報提供推進

—健診結果をわかりやすく提供—

重点テーマ⑤ 要治療者に医療機関の受診勧奨

—ハガキによる受診勧奨等—

重点テーマ⑥ ジェネリック利用促進対策を講じる

—広報・啓発—

【健康課題への対策のまとめ】

【加入者構成】 今後想定される**40歳代増加**への対策

【疾病別医療費】 **生活習慣病**の重症化疾患への対策

【疾病別医療費】 年齢層と健康リスクに合わせた**糖尿病**への対策

【疾病別医療費】 **婦人科がん**への対策（早期発見・早期治療）

【疾病別医療費】 呼吸器（インフルエンザ等）、歯科への対策

【特定健診】 **被扶養者**の連続未受診者、継続受診促進への対策

【特定保健指導】 **被保険者の特定保健指導の事業所実施**への対策

【健康リスク】 **禁煙支援・事業主の受動喫煙防止**等、喫煙への対策

【生活習慣】 定期的な**運動習慣づけ**の対策

【改善意識】 **保健指導機会の積極利用啓発**への対策

【川崎汽船健保組合 第2期データヘルスの方向性】

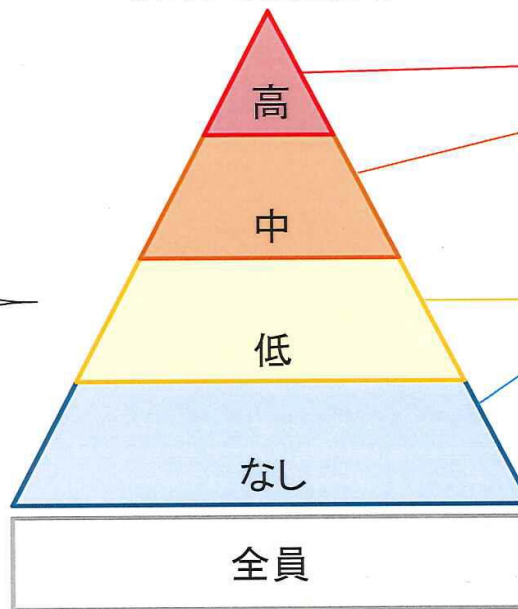
赤字：第2期データヘルス計画において検討する保健事業

- 一次予防(健康づくり活動)**
 - 健康ポータルサイト(セルフケア推進)
 - 禁煙対策(禁煙促進・禁煙外来補助)
- 一次予防(情報提供)**
 - 健康ポータルサイト(個別の情報提供)
 - インセンティブ提供事業
 - なりたい自分WEB
- 一次予防(広報)**
 - 健保機関誌
 - 健保ホームページ
 - 健康ポータルサイト(メルマガ)
- 一次予防(メンタルヘルス)**
 - 事業主におけるメンタルヘルス対策
- 一次予防(体育奨励・保養所)**
 - スポーツクラブ利用奨励
- その他(医療費適正化)**
 - ジェネリック利用率向上対策
 - 医療費通知
 - 常備薬購入補助

コラボヘルス(事業所との連携)

健康管理事業推進委員会	労働安全衛生委員会	事業所別説明会
-------------	-----------	---------

保有する健康リスク



- 二次予防(受診勧奨・重症化予防)**
 - 糖尿病の重症化予防支援
 - 受診勧奨支援(定期健診後措置)
- 二次予防(特定健診・特定保健指導)**
 - 被保険者・被扶養者の特定保健指導
 - 被保険者・被扶養者の特定健康診査
- 二次予防(がん検診・歯科健診含む)**
 - 特定健診(被保険者)
 - 特定健診(被扶養者) ※家族健診を含む
 - 生活習慣病健診
 - 人間ドック
 - 婦人科検診
 - 脳ドック
 - 歯科予防健診
 - インフルエンザ予防接種

【第2期データヘルス計画の目標】



加入者の健康意識を向上し、健康リスクを減少させる



必要な方への特定保健指導・受診勧奨の実施を徹底する

【国が目標を定めている保健事業】

- ① 特定健診受診率は平成32年度に85%、35年度に90%を目指す
- ② 特定保健指導は平成32年度に30%、35年度に55%を目指す
- ③ ジェネリック利用率は平成30年度に70%、32年度に80%を目指す

【当健保独自の重点目標】

- ④ 被保険者の喫煙率について、毎年、前年度比1%減少を目指す
- ⑤ 医療機関の受診勧奨対象者について、毎年、前年度比5%減少を目指す

【コラボヘルスの目標】

- ⑥ 平成35年度まで毎年、全事業所に向けた説明会を実施する

【健康経営とデータヘルス計画の両輪となった推進】



健保はデータヘルス計画を着実に実施することで
事業主の**健康経営推進**を支援する

コラボヘルスの推進体制

